

2022年度
全国がん登録
徳島県実務者研修会
初級 資料と報告

全国がん登録について
がんについて
届出項目について

徳島県がん登録室

全国がん登録とは

病院
指定診療所
26項目

- ・ 悪性の腫瘍（がん）をルールに従って、登録したデータベースを作ること、あるいはデータベースそのもの
- ・ 全国がん登録：日本全国を対象に行うがん登録
日本のがんを数える

がんの現状を知るために必要
全国がん登録



罹患する人を少なくする
がんで死亡する人を少なくする
||
がん対策

拠点病院など
99項目

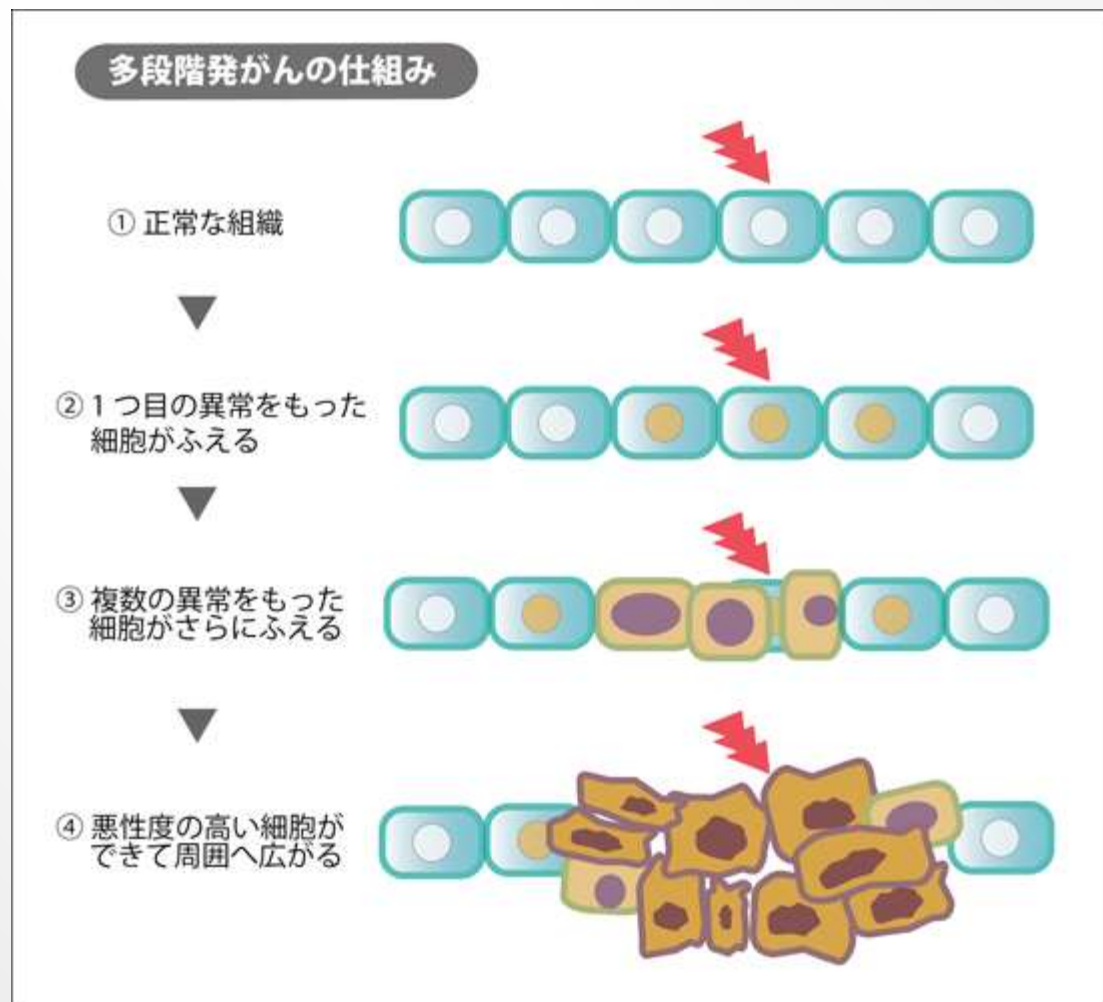
- ・ 院内がん登録：院内のがんを登録
病院のがん診療を把握する

正常な細胞

- 人間の体は約 60 兆個の細胞からなる
- 個々の細胞は、周りの細胞と協調して機能を果たしている
- 細胞は常に作られ続けている
 - 小腸上皮細胞 1 ～ 数日
 - 血小板 1 ～ 10 日
 - 骨細胞 数年
 - 皮膚(表皮) 1 か月
 - 赤血球 120 日
- 細胞周期⇒ 1 つの細胞が 2 つの娘細胞を生み出す過程
DNAを合成し、有糸分裂をして、細胞が増える
- 分化とは…細胞がそれぞれの役割を持つこと

正常からがんへー多段階発がん

- がん細胞は、正常な細胞の遺伝子に2個から10個程度の傷がつくことにより、発生。これらの遺伝子の傷は一度に誘発されるわけではなく、長い間に徐々に誘発される。



がんの種類

部位+がん

がん（悪性腫瘍）の分類

がんの種類

分類		発生する細胞	がんの例	特徴
固形がん	癌腫※	上皮細胞（消化管や気道などの内側や体の表面、臓器などをおおう細胞）	肺がん、乳がん、胃がん、大腸がん、子宮がん、卵巣がん、頭頸部のがんなど	• 周囲にしみ出るように広がる（浸潤） • 体のあちこちに飛び火して新しいがんのかたまりを作る（転移） • かたまりで増える
	肉腫	非上皮性細胞（骨や筋肉などを作る細胞）	骨肉腫、軟骨肉腫、横紋筋肉腫、平滑筋肉腫、線維肉腫、脂肪肉腫、血管肉腫など	
血液がん		血球（白血球などの、血管や骨髄、リンパ節の中にある細胞）	白血病、悪性リンパ腫、骨髄腫など	• かたまりを作らずに増える • 悪性リンパ腫ではかたまりができ、リンパ節などが腫れることがある

※ひらがなの「がん」は悪性腫瘍全体を示し、漢字の「癌」は上皮細胞から発生する癌腫として使われることもあります。特に区別しないこともあります。「がん情報サービス 一般の方向けページ」では、原則として、「癌」についてもひらがなの「がん」を使っています。

悪性腫瘍・がん の分類

- ・ 癌、癌腫、Carcinoma：上皮組織から発生したがん
癌が悪性腫瘍の9割以上を占める
もともとある組織ががん化しやすい
- ・ 皮膚、口腔、食道、肛門、膣、子宮頸部
：扁平上皮からなる⇒扁平上皮癌
- ・ 胃、腸、乳腺、子宮内膜：腺細胞からなる⇒腺癌
- ・ 膀胱：尿路上皮細胞からなる⇒尿路上皮癌
- ・ 肝臓：肝細胞からなる⇒肝細胞癌

組織型
(そしきけい)

悪性腫瘍・がん の分類

- ・ 上皮以外の組織…非上皮性組織
- ・ 骨、軟骨、筋肉、脂肪、線維組織などに由来するもの
肉腫 ⇒ 骨肉腫、軟骨肉腫、横紋筋肉腫 など
- ・ 血液やリンパ球を作る細胞に由来するもの
白血病・悪性リンパ腫
⇒ 急性骨髄性白血病
びまん性大細胞性B細胞リンパ腫 など

登録が必要な腫瘍

- ・ 髄膜又は脳、脊髄、脳神経その他の中枢神経系に発生した腫瘍

脳だけに存在する細胞から発生するものが多いため、他の臓器では見られない独自の腫瘍が多い。

⇒**髄膜腫**（良性が多い）、**神経膠腫** など

- ・ 卵巣腫瘍

境界悪性乳頭状のう胞腫瘍、境界悪性明細胞のう胞腫瘍
など7つの境界悪性腫瘍

- ・ 消化管間質腫瘍

GIST（ジスト：Gastrointestinal Stromal Tumor）

届出の対象⇒届出マニュアルP.2参照

腫瘍の拡がり(進展度)

- 上皮内：上皮内に癌細胞がとどまる（癌腫のみ）
- 限局：原発臓器にがん細胞がとどまる
- 領域リンパ節転移：原発臓器付近(領域)リンパ節にがん細胞がとどまる
- 隣接臓器浸潤：隣接臓器にがん細胞が浸潤する
- 遠隔転移：血行性転移、リンパ行性転移、播種などにより、離れた臓器にがん細胞が広がる

腫瘍の診断

- 病理学的検査 顕微鏡を使って、直接細胞を見る
組織診：病変を狙って、組織を切り取る(生検)
手術材料など
病変部の組織の構築を見ることができる
がんであること、組織型を確定する

細胞診：表面を擦る、針で吸引する、採取した液体から分離するなどして、広い範囲から細胞を集める
細胞は観察できるが、組織の構築は不明
組織型の推定はできるが、浸潤の範囲は不明
がんがあるのかどうかはわかる

腫瘍の診断・その他

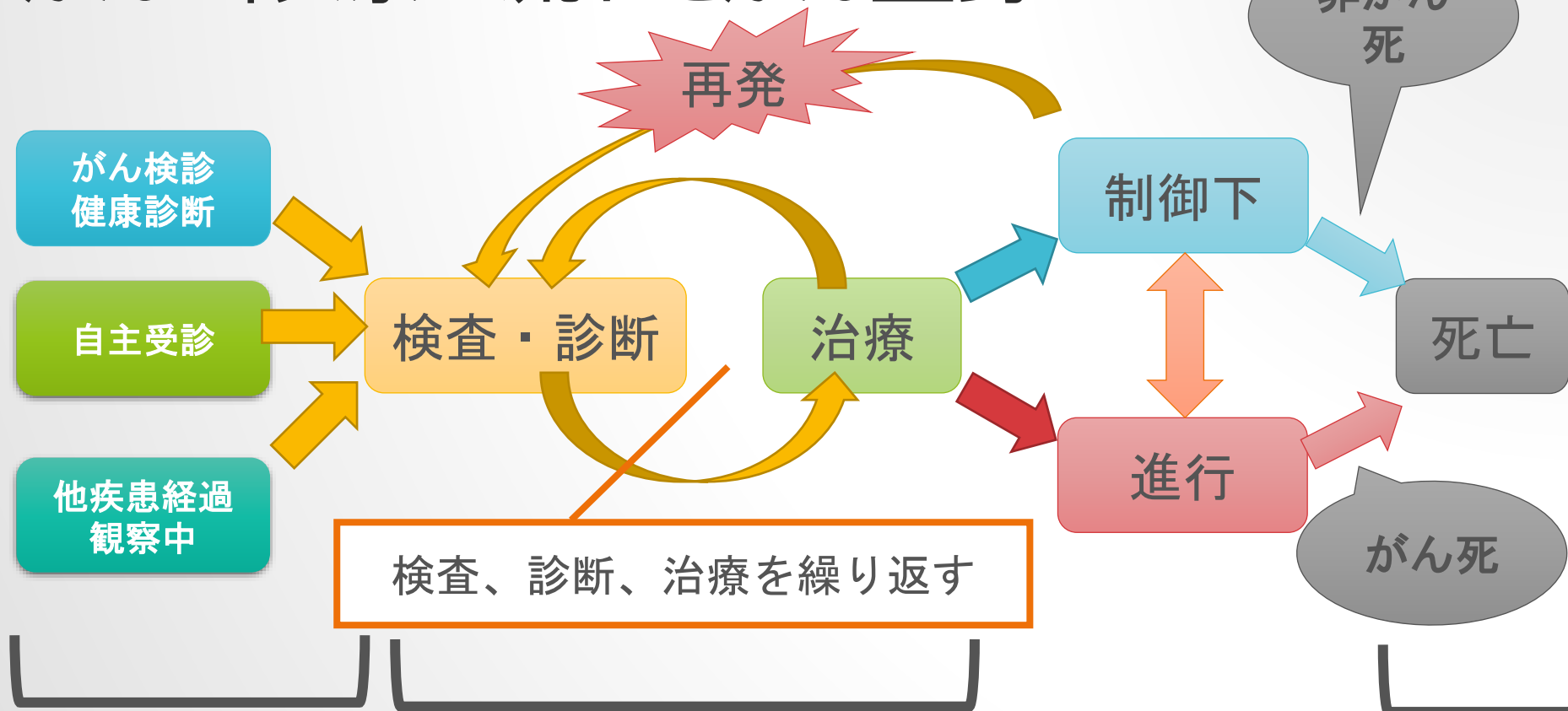
- ・ 腫瘍マーカー：特定の腫瘍になると、血液中に増えてくる特徴的な物質

※がん登録では、部位特異的腫瘍マーカーとして4つが決められている。それ以外は、臨床検査として取り扱う。

肝細胞癌（AFP）、絨毛癌（HCG）、神経芽細胞腫（VMA）、ワルデンストレームマクログロブリン血症（免疫グロブリン）…いずれもカッコ内のマーカーが高値

- ・ 臨床検査：画像診断（レントゲン、CT、MRI、エコー検査など）
血液検査（一般的な腫瘍マーカー含む）
- ・ 臨床診断：以上の検査でがんと診断されなかった場合。
医師の診断による

がんの診療の流れとがん登録



発見経緯

診断施設・診断日

診断根拠

腫瘍情報(原発部位、
組織型、進展度)

初回治療施設・治療内容

死亡日

がんの診断・治療を
すれば、届出は必要

全国がん登録

全国がん登録の届出を行うには

- ・ 届出が必要な腫瘍を知る
- ・ 自施設の届出に必要な腫瘍をどのように見つけるのかを考える
 - ◆ 自施設での診断・治療の情報
カルテ、レセプト、血液検査結果、
病理（組織・細胞診）検査結果、
CT等画像所見、死亡診断書、
診療情報提供書など
- ・ 届出項目を知った上で、情報を整理する

全国がん登録 届出マニュアル

全国がん登録
届出マニュアル 2016
2019 改訂版
ダウンロード版

厚生労働省
国立研究開発法人 国立がん研究センター

- ~~全国がん登録届出マニュアル2016~~
~~2019改訂版~~ (最新)
- 全国がん登録届出マニュアル2022が
令和4年6月30日に最新版として
アップされています。
- 国立がん研究センター 全国がん登録
のWEBページからダウンロードできます。
- 届出情報の作成にあたり必要な事項を
まとめたものです。
- 修正が加わることがあるので、使用前に
修正履歴で確認することをお勧めします。

2021年症例(手入力) : ICD-O-3.1、3.2どちらの届出も可能。
※全国がん登録システム内で3.2版に変換される

2022年症例 : ICD-O-3.2で提出

届出項目については、2021年の研修(初級)の資料をご覧ください。

2021年症例の提出期限は、2022年12月31日と
なっていますが、できるだけ**2022年10月**までに
ご提出をお願いいたします。

令和3年度徳島県 全国がん 登録実務者研修(初級) 資料

アンケート結果（両日合算） 1

参加者 26名

- ・ 1.職種

診療情報管理士 3名

事務 20名

その他 3名

- ・ 2.参加しやすい時間帯(複数回答)

平日午後 23名、土曜午後 5名

平日夜 3名、土曜午前 2名

平日午前、日曜祝日午前・午後 各1名

- ・ 3.研修形態(複数回答)

Web 15名

対面 17名（参加しやすいのは 徳島市）

- ・ 登録室より：開催日程、開催方法については、参考にさせていただきます。今回は、徳島市近郊の方がほとんどでした。今後、県西部、県南部などでの開催のご希望があれば、対応させていただきたいと思っております。

アンケート結果（両日合算） 2

参加者 26名

- ・ 4.研修時間について
適当 全員(今回は2時間程度)
- ・ 5.内容について(無回答 1名)
 - 全国がん登録について・がん概論
ちょうど良い 20名、難しい 5名
 - 届出の項目の説明について
簡単 1名、ちょうど良い 18名、難しい 6名
 - 届出票作成実習
ちょうど良い 14名、難しい 11名

アンケート結果（両日合算） 3

参加者 26名

- 6.良かった内容

届出票作成の実習があってわかりやすかった
分かりやすく項目ごとに説明していて良かった
資料やスライドがわかりやすかった
演習問題で具体例を確認できた
再発症例についてよくわかった

演習問題の解答があるので、読み返します

病理画像等を用いて説明があり大変分かりやすかった

今まで資料を見ながらでも分かりにくかったが、本日の研修でわかり、良かった

登録で不明な点を質問でき、良かった

いろいろなパターンの演習問題ができて良かった

アンケート結果（両日合算） 4

参加者 26名

- ・ 6.良くなかった内容
説明不足で良く分からなかった
システム自体が分かりにくいのか
今後実施できるか不安である
少し説明が早くて聞き取れなかったことがあった
- ・ 登録室より：研修会では、なかなか個別に対応できませんので、届出について不安のある場合は、相談や支援を行っております。ご活用ください。

アンケート結果（両日合算） 5

参加者 26名

- 7. 今後の研修の希望、ご意見、ご感想など
次回、消化器以外の演習問題を希望
毎年、研修会があれば勉強になる
機会があれば参加したい
実務をまだ行っていないが、また参加したい
内容が理解できなかったところがあるので、また参加したい
届出方法の変更点などがあれば、重点的に教えて欲しい
PCを使用しての研修(登録作業など) をして欲しい
上皮内とか、限局などの判断の仕方
原発部位や性状などについて
- 登録室より：演習問題については、今後考えていきたいと思います。
研修会で個々にPC使用は難しいので、個別に訪問相談・支援で、
実際に説明させていただきます。ご連絡ください。
進展度、原発部位については、病理診断書やカルテの記載を見て
いただき、不明な場合は、担当医に相談してください。基本的な考え
方については、研修会で取り入れたいと思います。